

道

2024年(令和6年)1月11日

第2学年主任 亀井 翔一

本年もよろしくお願いたします

本当に12月?といった陽気が続いた年末。今年は“いい年になりますように”と願っていた元日に能登半島沖を震源とした災害が起きました。

初日の出を見に行き、気持ちのいいスタートを切ったはずのお正月ムードを一蹴する事態に、新年早々から心が痛くなりました。同じ日本で同じ時間を過ごしている人たちがこんなに大変な思いや、悲しい思いをしているなんて…。そして翌日の2日、羽田空港で被災地に向けて支援物資を運ぶはずだった海上保安庁の飛行機が日本航空の飛行機と衝突して、5名が命を落とすというこれまでにない事故が起きました。震災がなければ、起きるはずのない事故だったと思っています。震災で亡くなられた方、飛行機事故で亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。

後に、地震は3000~4000年動かなかった活断層が動いたとの発表もあり、今でもなぜ今年で、なぜこのタイミングなんだと思うばかりです。我々の多くは普段と変わりなく今を過ごできています。今ある日常は、とても幸せなことなんだと地球が教えてくれているのかもしれない。

一分、一秒を大切にしようと…。全クラスで最初の授業で話をしましたが、2年生でいられる期間は残り3ヶ月。4月からは最上級生になるので、“準備の3ヶ月”と思って、今自分たちにある時間を大切に過ごしてほしいと思います。

相田みつをさんの言葉で

やれなかった やらなかった どっちかな

というものがあります。みなさんは、どちらがいいでしょうか。人生で全て思い通りにいく人はごく少数だと思います。後悔しない生活を送ることができるといいですね。

保護者のみなさま、昨年は大変お世話になりました。今年も学校での時間を充実したものにすべく、職員一同力を合わせていきますので、今後とも秋葉台中学校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。本年もよろしくお願いたします。

